

令和元年度
伊万里市社会福祉協議会
事業報告書

目 次

| | |
|------------------|------|
| 事業報告 | P 2 |
| 1 社協運営基盤の充実強化 | P 3 |
| 2 地域福祉活動の拠点づくり | P 6 |
| 3 情報提供、相談窓口体制の充実 | P 9 |
| 4 安全で安心した生活の確保 | P 10 |
| 5 ボランティア活動の推進 | P 12 |
| 6 障がい者（児）に関する事業 | P 14 |
| 7 高齢者に関する事業 | P 14 |
| 8 諸活動 | P 17 |

事業報告

今日の福祉を取り巻く環境は、少子高齢化や核家族化の進行や流動化する社会経済情勢を背景に、無縁社会の広がりや地域のつながりの希薄化、高齢者世帯・認知症高齢者の増加がみられ、地域における福祉ニーズや生活課題は、多様・複合化しています。

また、格差社会の拡大や疾病、介護、家庭環境・生活基盤の劣化による生活困窮や引きこもり、児童・高齢者虐待、自殺などの社会的孤立・孤独が深刻化し、そのような問題を抱える住民が、公の制度や福祉サービスに結びついておらず、さらに厳しい状況に陥っているケースも見られます。

そうした中、住み慣れた地域で誰もが安心して最期まで暮らせるまちづくりを目指し、近年、全国の各地域で住民主体による通いの場の創出や生活支援等の助け合い活動、生活困窮者レスキュー事業など、活発な地域活動が展開されるようになりました。

このようなことから、本会は、昨年度より市町村の必須事業である「生活支援体制整備事業」を受託し、市内13地区・町第2層協議体の地域座談会において、前年度座談会で出た地域課題の整理や、地域コミュニティの構築に向けた「高齢者ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」の推進と意見交換を行い、地域の支え合い活動の基盤づくりとしました。合わせて、第3層協議体の取り組みとして、松浦町岳坂区にて「買い物支援、移動支援」についての提案活動を行い、次年度の試験的運行につなげました。

また、生活困窮状態からの脱却や安定的な就労の確保、家族の引きこもり・社会的孤立の解消、家賃・ローン返済などの包括的相談窓口である生活困窮者自立支援事業については、相談体制の整備や職員資質の向上、各関係機関とのネットワークの構築を強化し、事業の拡充に努めました。

さらに、住民の期待に応えるべく、組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の向上を図るとともに、地域における公益的な事業を推進するため、他の社会福祉法人等と連携・協働のもと「伊万里市地域公益活動推進協議会」を組織し、総合相談窓口の開設など地域に開かれた事業活動に取り組みました。

重点事業

- 生活支援体制整備事業の推進
- 生活困窮者自立支援事業の推進
- 法人運営のガバナンスの強化
- 社会福祉関係機関との連携の強化

1 社協運営基盤の充実強化

(1) 理事会・評議員会・監事会等の開催

①理事会の開催

第1回理事会 令和元年6月11日（火）10時～

【議題】

- ・議案第 1号 伊万里市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- ・議案第 2号 伊万里市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
- ・議案第 3号 平成30年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第 4号 平成30年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
- ・議案第 5号 平成31年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について
- ・議案第 6号 令和元年度第1回評議員会（定時評議員会）の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

- ・報告第 1号 平成30年度日本赤十字社伊万里市地区会計決算について
- ・報告第 2号 専決処分の報告について

第2回理事会 令和元年6月26日（水）13時～

【議題】

- ・議案第 7号 伊万里市社会福祉協議会会長、副会長、常務理事の選定について

第3回理事会 令和2年3月18日（水）10時～

【議題】

- ・議案第 8号 伊万里市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の一部を改正する規程制定について
- ・議案第 9号 伊万里市社会福祉協議会嘱託職員等の給料に関する規程の一部を改正する規程制定について
- ・議案第10号 伊万里市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について
- ・議案第11号 積立金の処分について
- ・議案第12号 令和2年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第13号 令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について
- ・議案第14号 令和元年度第2回評議員会の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

- ・報告第4号 専決処分の報告について

- ・報告第5号 令和2年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計予算について

②評議員会の開催

第1回評議員会（定時評議員会） 令和元年6月26日（水）10時～

【議題】

- ・議案第1号 伊万里市社会福祉協議会理事の選任について
- ・議案第2号 伊万里市社会福祉協議会監事の選任について
- ・議案第3号 平成30年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第4号 平成30年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
- ・議案第5号 令和元年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について

第2回評議員会 令和2年3月25日（水） 10時～

【議題】

- ・議案第6号 伊万里市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の一部を改正する規程制定について
- ・議題第7号 積立金の処分について
- ・議案第8号 令和2年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第9号 令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について

③評議員選任・解任委員会の開催

第1回評議員選任・解任委員会 令和元年6月11日（火）13時30分～

【議題】

- ・議案第1号 伊万里市社会福祉協議会評議員の選任について

④監事会の開催

第1回監事会 令和元年5月27日（月）10時～

監査内容 平成30年度業務及び会計決算について

第2回監事会 令和元年12月10日（火）

監査事項 令和元年度上半期業務及び予算の執行状況について

(2) 社協会員募集活動の実施

組織体制の強化・整備、財政基盤の充実を図るため、各世帯、社会福祉関係者、社会福祉関係団体、各事業所に対し、社協会員の募集を行いました。

| 社協会費の種類 | 対 象 | 金 額 | 件 数 | 依頼額 |
|---------|----------|-------------|-------|-------------|
| 一般会費 | 全世帯 | 4,916,910 円 | | 1 世帯 300 円 |
| 賛助会費 | 社会福祉関係者 | 193,000 円 | 156 件 | 1 口 1,000 円 |
| 団体会費 | 社会福祉関係団体 | 135,000 円 | 15 件 | 1 口 3,000 円 |
| 法人会費 | 各事業所 | 1,015,000 円 | 189 件 | 1 口 5,000 円 |
| 合 計 | | 6,259,910 円 | | |

(3) 寄付金の受け入れ状況

| 種 類 | 金 額 | 件 数 |
|--------------|-------------|-------|
| 香典返し | 4,710,000 円 | 215 件 |
| 篤 志 | 213,030 円 | 12 件 |
| 物品（車椅子） | 96,000 円 | 3 件 |
| 福祉バス買替等積立金 | 447,000 円 | 36 件 |
| 心身障害児（者）福祉基金 | 20,000 円 | 1 件 |
| 合 計 | 5,486,030 円 | 267 件 |

(4) 令和元年度社会福祉功労者表彰

社会福祉の増進並びに市社会福祉協議会の発展に寄与し、その功績が顕著な団体、個人を表彰しました。

表彰式は、令和元年8月17日（土）の「伊万里市地域福祉推進セミナー」で行いました。

① 民生委員・児童委員（9年以上）

民生委員・児童委員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績 1名

| 氏 名 | 地区・町名 | 在任期間 |
|-------|-------|------|
| 山口 洋子 | 伊万里地区 | 16年 |

② 福祉活動員（8年以上）

福祉活動員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に与えられた功績 1名

| 氏 名 | 地区・町名 | 在任期間 |
|-------|-------|------|
| 藤原 早苗 | 立花地区 | 8年 |

- ③ 社会福祉施設（15年以上）又は社会福祉団体（9年以上）の役職員
社会福祉施設の職員並びに社会福祉団体の役員として、長年にわたり職務に精励され、福祉の増進に寄与された功績 1名

| 氏名・団体名 | 法人名 | 在職期間 |
|--------|------------|------|
| 桑原 眞弓 | 社会福祉法人 東方会 | 33年 |
| 大崎 勢子 | 社会福祉法人 鶴丸会 | 16年 |

- ④ 社会福祉の増進に貢献した団体等（5年以上）
社会福祉活動が5年以上 1団体

| 氏名・団体名 | 所在地 | 活動期間 |
|--------------------------|------|------|
| 特定非営利活動法人 NPO栄町地域づくり会 | 大坪地区 | 7年 |

- ⑤ その他、特に表彰が必要と認められる者（団体） 1名

| 氏名・団体名 | 所在地 | 摘要 |
|--------|------|-------|
| 森永 栄 | 大坪地区 | 高額寄付者 |

2 地域福祉活動の拠点づくり

(1) 地区社会福祉協議会活動支援

誰もが地域において安心して生活が送れるよう、見守りネットワーク活動や地域交流会、生きがいつくり活動など、住民参加型による地域福祉の推進に努めました。

また、地域福祉活動の中心的な役割を担う各地区社会福祉協議会に助成金を交付し活動を支援しました。

① 各地区社会福祉協議会の活動支援

助成金（歳末義援金一律6万円を含む）の交付及び活動状況

| 地区 | 助成金額 | 主な活動 |
|-----|----------|---|
| 伊万里 | 452,800円 | ふれあい給食、高齢者サロン助成、高齢者との交流会、グラウンドゴルフ大会等 |
| 牧島 | 159,700円 | 伝統芸能伝承、ふれあい給食、ミニ門松づくり、ふれあい交流会、グラウンドゴルフ大会等 |
| 大坪 | 479,000円 | ふれあい給食、高齢者転倒予防教室、高齢者サロン、地域ふれあい交流事業助成、サマーッキング等 |

| | | |
|-----|-------------|--|
| 立 花 | 548,000 円 | たっしゅかネットワーク事業（リズム体操、歩こう会、料理教室、いきいき百歳体操等）、ふれあい給食、グラウンドゴルフ大会、生活体験通学合宿等 |
| 大川内 | 196,200 円 | ふれあい給食、福祉施設訪問、ふれあいウォーキング、高齢者と保育園児と交流、料理教室等 |
| 黒 川 | 201,900 円 | むかし遊び交流、環境美化、高齢者と幼稚園児、小学生との交流、あゆみ会と高齢者との交流、ふれあい給食、町民サロン交流等 |
| 波多津 | 194,700 円 | 健康福祉コーナー設置（公民館まつり）、おはぎ・ぼたもち交流会、ふれあい配膳交流会、年賀状交流等 |
| 南波多 | 171,700 円 | グラウンドゴルフ大会、児童と世代間交流、防犯パトロール、寝たきり、独居高齢者宅訪問、読み聞かせボランティア交流、ふれあい給食、南風よさこい隊助成等、高齢者サロン助成 |
| 大 川 | 201,700 円 | 1人暮らし高齢者宅訪問、大正琴・絵手紙教室、高齢者サロン助成、応急手当講習会等 |
| 松 浦 | 208,200 円 | 給食サービス、地域福祉活動先進地視察研修、高齢者と保育園児との交流（しめ縄づくり）等 |
| 二 里 | 382,200 円 | 絵手紙・料理教室、ふれあい給食、門松作り、高齢者サロン助成、夏の寺子屋、避難訓練 人権・同和教育講座等 |
| 東山代 | 365,800 円 | 花いっぱい運動、ふれあい給食、ヤクルト配布訪問、福祉交流会等 |
| 山 代 | 383,200 円 | 高齢者サロン代表者会、三世代交流事業、防災研修会、子育て支援事業ふれあい給食、山代まつり等 |
| 合 計 | 3,945,100 円 | |

（２）生活支援体制整備第２層協議体の設立並びに地域座談会の開催（市委託事業）

昨年度に一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者等が、周囲から支援を必要とされる方の日常生活に不可欠な買い物やゴミ出し、庭木の手入れ、電球交換等、軽微な家事援助を地域の力で支えていく仕組みづくりの構築を目的に13地区社会福祉協議会内に第２層協議体」を設置しました。今年度は2層協議体にて地域座談会を開催し、前年度座談会で出た地域課題の整理や、地域コミュニティーの構築に向けた「高齢者ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」の推進についての説明と意見交換を行いました。

○取り組み内容

- ・第1層（市レベル）及び第2層レベル（町レベル）生活支援コーディネーターの配置
- ・第一層協議体会議、生活支援体制整備事業に係る情報共有（4回）
- ・地域座談会の開催（各地区・1回）
- ・第3層（行政区単位）域での事業推進活動・サロン活動への講師派遣

○第2層協議体での地域座談会の開催状況

| | 地区座談会実施日程 | 時間 | 出席人数 |
|-----|---------------|-------------|------|
| 伊万里 | 令和元年7月11日（木） | 15：30～16：30 | 62名 |
| 牧島 | 令和元年10月9日（水） | 15：30～16：30 | 17名 |
| 大坪 | 令和2年2月7日（金） | 13：30～14：30 | 28名 |
| 立花 | 令和元年10月24日（木） | 19：00～20：00 | 20名 |
| 大川内 | 令和元年11月22日（金） | 19：00～20：00 | 42名 |
| 黒川 | 令和2年2月18日（火） | 18：30～19：30 | 31名 |
| 波多津 | 令和元年10月25日（金） | 19：00～20：00 | 23名 |
| 南波多 | 令和2年2月19日（水） | 18：30～19：30 | 32名 |
| 大川 | 令和元年9月5日（木） | 18：30～19：30 | 32名 |
| 松浦 | 令和元年11月27日（水） | 19：00～20：30 | 38名 |
| 二里 | 令和元年9月10日（火） | 15：30～16：30 | 38名 |
| 東山代 | 令和元年10月11日（金） | 14：00～15：00 | 18名 |
| 山代 | 令和元年8月8日（木） | 14：00～15：00 | 31名 |

○第3層協議体の取り組み

第3層協議体の取り組みとして、松浦町岳坂区の常会にて「買い物支援、移動支援」についての提案及び説明を行いました。

(3) 伊万里市地域公益活動推進協議会の開催

小規模な法人を含め、地域の様々な福祉サービス提供機関が連携し、地域貢献のための取り組みが促進されるよう、その環境整備、支援体制の構築を図る目的のために令和元年度より「伊万里市地域公益活動推進協議会」を設置しました。

○会議回数 3回（7、9、2月）

○参加法人 18法人

○内 容 ・各法人にて総合相談窓口「なんでも福祉の相談所」の開設
・伊万里市地域見守り事業「なんでも福祉のみまもり隊」の設置
・社協だより掲載などの広報活動を行う

(4) 福祉活動員設置制度の充実

地域住民の持つ様々な生活問題、福祉問題を取り上げ、その解決に取り組み、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざしました。概ね50世帯に1人の割合で福祉活動員を配置し、民生委員・児童委員活動への協力をはじめ、地域の実態把握や一人暮らしの方の見守り活動、緊急時の支援などにご尽力をいただきました。（福祉活動員設置数 281人）

①福祉活動員活動助成金の交付 活動費5千円/人
（伊万里市地域福祉推進セミナー（8/17）時に交付）

②伊万里市地域福祉推進セミナー（兼福祉活動員研修会）の開催

- ・開催日 令和元年8月17日（土）
- ・会 場 伊万里市民センター 文化ホール
- ・参加者 550人（地区社協役員等を含む うち福祉活動員 225人）
- ・内 容 【伊万里市社会福祉協議会表彰式】（再掲）
表彰対象者 6件
 - ・民生委員・児童委員（在任期間9年以上） 1名
 - ・福祉活動員（在任期間8年以上） 1名
 - ・社会福祉施設又は社会福祉団体の役職員（9年以上） 2名
 - ・社会福祉の増進に貢献した団体 1団体
 - ・その他特に表彰が必要と認められる者 1名

【基調報告】

テーマ「住み慣れた地域で暮らし続けるために」
～シニア世代の人材育成～

説明者 伊万里市地域包括支援センター 西口 由美子 氏

【講演】

テーマ「母と暮らして～母と二人で暮らす日々で、いま私が思うこと～」

講 師 女優 松島 トモ子 氏

3 情報提供、相談窓口体制の充実

(1) 情報提供の充実

いまりし社協だよりの発行

市民の皆さまへ、福祉や介護、ボランティアに関する情報の提供や社協の事業を広くPRするため、「いまりし社協だより」により情報発信をいたしました。

| 発行回数 | 発行部数 | 備考 |
|---------------|----------|------|
| 年6回（2か月に1回発行） | 毎号2万900部 | 全戸配布 |

※また、点字版いまりし社協だよりを、点訳グループ「麦の会」のご協力により発行しました。

(2) 総合相談窓口の充実

ふれあい相談事業

日ごろ抱えている悩みや心配ごとを、気軽に相談できる相談窓口を社協事務局で開設し、生活困窮者自立支援事業や福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付事業に繋がったほか、各関係機関と連携を図りました。

| 区分 | 内容 | 相談日 | 相談件数 |
|--------|-----------|------|------|
| ふれあい相談 | 心配ごとよろず相談 | 常時開設 | 126件 |

4 安全で安心した生活の確保

(1) 伊万里市生活自立支援センターの運営（市委託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援事業を実施しました。

| | |
|----------|--|
| 開催日 | 月曜日～金曜日：9時～17時 |
| 支援内容 | 相談受付、アセスメント、支援プラン作成、支援調整会議の開催、就労・家計支援、各種手続の同行支援等 |
| 相談者 | 新規 68名（継続支援者 100名） |
| 相談件数 | 710件 |
| 就労へ繋がった数 | 6件（一般就労 4件、福祉的就労 2件） |
| 支援体制（3名） | センター長 1名（兼務） 主任相談員 1名（兼務） 相談支援員兼就労支援員 2名 |

(2) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方が、自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行いました。

サービス利用状況

| 新規契約者数 | 年度末現在利用者数 | 相談・問合せ・支援件数 |
|--------|-----------|-------------|
| 5人 | 56人 | 1,596件 |

(3) 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）の実施

低所得者、高齢者、障がい者世帯の経済的自立および生活意欲の助長促進を図るため、必要な資金の相談受付を行いました。

| 借入相談 | 借入申込数 | 貸付件数 | 償還指導 |
|------|-------|------|------|
| 53件 | 2件 | 1件 | 7件 |

(4) 新入学児童への黄色い帽子贈呈事業

市民への交通安全思想の普及と児童の健やかな成長を願い、市内の全新入学児童へ黄色い帽子を贈呈しました。

○贈呈日 平成31年4月9日（火）、10日（水）、11日（木）

※小学校入学式において

○贈呈数 510個（伊万里小へは手提げ袋を贈呈）

(5) 伊万里市民災害ボランティアセンターの設置

地震・風水害等の自然災害や大型事故等の発生時に、市民の有志が自主的かつ主体的にボランティアとして行う救援活動や生活支援活動に取り組むための拠点として、伊万里市民災害ボランティアセンターを常時設置し、万が一の災害に備えました。

今年度は8月の豪雨により、佐賀県内で浸水災害が発生し、多久市、武雄市、大町町、佐賀市、小城市の社会福祉協議会にて災害ボランティアセンターが設置されました。8月から10月の期間で多久市、武雄市、佐賀市に本会職員を述べ31名派遣し、ボランティアセンタースタッフとして運営の補助を行いました。

(6) 福祉用具、室内用具等の貸出事業

高齢者や障害者等の生活支援やサロン等での生きがいを図るため、市民から寄付された物品を整備し、無料で貸与事業を行いました。

| 種 類 | 保有数 | 貸出期間 |
|------------------|------|------|
| 車椅子 | 69台 | 半年 |
| ベッド | 22台 | 1年 |
| 手押し車 | 3台 | 3か月 |
| ビデオプロジェクター・スクリーン | 1式 | 適宜 |
| 輪投げ | 1セット | 適宜 |
| スカットボール | 1セット | 適宜 |
| ラダーゲッター・フルセット | 1セット | 適宜 |
| 羽根っこゲーム干支セット | 1セット | 適宜 |
| ガンバルーン健康体操セット | 1セット | 適宜 |
| バスケットピンポンセット | 1セット | 適宜 |
| 公式ワナゲセット | 1セット | 適宜 |
| 釣りっこ | 1セット | 適宜 |
| けん玉セット | 1セット | 適宜 |
| ストライクナイン | 1セット | 適宜 |
| 白黒ゲーム | 2セット | 適宜 |
| 移動ピラミッド | 3セット | 適宜 |
| ソフトチーズボード | 2セット | 適宜 |
| フォーティワン・ゲーム | 6セット | 適宜 |
| ふまねっと | 1セット | 適宜 |
| 赤十字炊出用かまどセット | 1セット | 適宜 |

5 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンターの円滑な運営

ボランティア活動をしてみたい人や活動の情報を求めている人、ボランティアの支援を必要とする人の相談窓口を充実させるために、ボランティアセンターを運営しました。

(2) ボランティア登録・斡旋事業

ボランティア登録制による斡旋事業を行い、活動普及とともに地域や福祉施設からの要請に応えました。

| 新規登録数 | | 合計登録者数 | |
|------------------|--------|-----------|-------------|
| (個人) 10 | (団体) 1 | (個人) 340人 | 111団体3,268人 |
| ○ボランティア斡旋件数： 96件 | | | |

(4) ボランティア活動保険加入の推進

ボランティア活動中の不慮の事故に対処するため保険加入を呼びかけました。

| 加入者数 | 事故発生件数 | 保険金支払い件数 |
|---------|--------|----------|
| 1, 132人 | 2件 | 1件 |

(5) ボランティア活動協力校の育成指導

市内の小中高校をボランティア活動協力校として指定し、補助金の交付や情報提供を行いボランティアの普及に努めました。(補助金額2万円/校)

| 区分 | 小学校 | 中学校 | 小中 一貫校 | 高校他 | 補助金額合計 |
|-----|-----|-----|-----------|-----|----------|
| 指定数 | 13校 | 7校 | 1枚 | 4校 | 500,000円 |

(6) 福祉教育・ボランティア体験学習の支援

各学校における「総合的な学習の時間」において、福祉、ボランティアの体験学習、情報提供などを行いました。

| 支援回数 | 内 容 |
|------|---|
| 24回 | 高齢者擬似体験(8件)、車椅子体験(4件) アイマスク体験(7件)、福祉講話(5件) |

(7) 24時間テレビ42「愛は地球を救う」チャリティー募金

学校全体で取り組む募金活動を通じて、互いに助け合う心豊かな人間形成と共に生きる力を養い、自主性、社会性を育むボランティア学習、福祉教育の一助としました。

募金は、福祉車両(巡回入浴車、リフト付バス、電動車椅子)の贈呈、海外援助、環境保全等に生かされます。

- 実施日 令和元年8月20日(火)から22日(木)
- 場 所 市内 26か所
- 募金額 488,904円
- 参加校 17校(高校4、中学校6、小学校6、小中一貫校1)

(8) ボランティア情報紙「やあ!お元気ですか」の発行支援

| 発行回数 | 発行部数 | 備 考 |
|----------|--------|------|
| 年12回(毎月) | 2,700部 | 回覧方式 |

(9) 第15回ボランティアまっりの開催支援

伊万里市ボランティア連絡協議会の主催で、市民との交流を通じて、ボランティア活動の啓発と推進を図るボランティアまっりの開催を支援しました。

- 日 時 令和元年10月20日(日) 10時～15時
- 会 場 伊万里市民センター ふれあいプラザ
- 内 容 ボランティア活動紹介、日用品バザー、福祉体験コーナー、手話コーラス、小物作品展・販売、お楽しみ抽選会等
- 来場者 約1,000人

6 障がい者(児)に関する事業

障がい者団体活動支援

伊万里市視覚障害者の会活動支援

視覚障害者の会員相互の親睦と融和を図りました。

| 支援行事 | 期日 | 場所 | 参加者数 |
|------------|--------|---------------|------|
| 総会・花見 | 4月7日 | 伊万里公民館 | 18人 |
| バスハイク | 10月27日 | クローバープラザ(春日市) | 20人 |
| 白い杖で街を歩こう会 | 5月26日 | 伊万里市内 | 40人 |
| さわやかミーティング | 11月30日 | 市民交流プラザ | 22人 |

7 高齢者に関する事業

(1) 伊万里市老人福祉センターの運営(指定管理施設)

高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーションのための施設として、広く地域の方に親しまれるよう努めました。

| 開館日数 | 利用者数 | 平均利用数 | 開館日 |
|------|-------------------------------|-------|---------|
| 281日 | 19,920人 (市内19,789人、市外131人) | 71人/日 | 毎週月～土曜日 |

※3/23～3/31は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

主な利用内容

| | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 入浴 | 10,969名 | 囲碁サークル | 2,537名 |
| 娯楽 | 8,469名 | カラオケサークル | 817名 |
| 健康マージャン | 3,485名 | | |

(2) 高齢者生きがいつくり講座の開催（市委託事業）

高齢者の生きがいつくりとお互いの交流を深めるため、手芸・園芸・陶芸教室を開催しました。

| 区分 | 手芸教室 | 園芸教室 | 陶芸教室 |
|------|------|------|------|
| 開催数 | 22回 | 12回 | 45回 |
| 参加者数 | 166人 | 79人 | 471人 |

※3/23～3/31はコロナウイルス感染拡大防止のため休館

(3) ふれあいいきいきサロンの活動支援

家に引きこもりがちな高齢者等に、気楽に集える場を提供し、地域住民との交流やレクリエーション、食事などの生きがいつくり活動を支援するため、助成金の交付や遊具の貸し出し、職員の派遣などを行いました。

| 実施サロン数 | 助成サロン数 | 助成金額 | 備考 |
|--------|--------|------------|---------|
| 52か所 | 15か所 | 1か所20,000円 | 5か年間の助成 |

(4) 福祉バス運行事業

高齢者を対象に、老人福祉センター及び老人憩の家の利用促進を図るため定期的に福祉バスを運行するとともに、福祉団体等の活動を支援するため福祉バスの貸出しを行いました。

| 区分 | 老人福祉センター及び老人憩の家の送迎 | その他(福祉団体等) | 計 |
|------|--------------------|------------|------|
| 稼働件数 | 65件 | 37件 | 102件 |

(5) 老人クラブとの協働事業の開催

第19回ふれあいいきいきグラウンドゴルフ大会の開催

誰もが気楽に楽しめるグラウンドゴルフを通じて、高齢者の心身機能の維持向上と、生きがいつくりを図りました。

- 開催日 令和元年10月10日(木)
- 会場 国見台公園
- 参加者 274人
- 後援 市老人クラブ連合会
- 業務委託先 市グラウンドゴルフ協会

(6) 敬老会開催助成事業

各地区の敬老会の開催を祝い、高齢者の明るい生活と生きがいをづくりに寄与するため、開催助成を行いました。

| 敬老会開催数 | 対象 | 助成単価 | 対象者数 | 助成額 |
|--------|-------|--------|--------|------------|
| 17か所 | 77歳以上 | 350円/人 | 7,602人 | 2,660,700円 |

(7) 高齢者福祉施設との協働事業の開催

第19回ほほえみ広げてふれあいステージ

福祉施設利用者の歌や踊り、手芸、書道、陶芸の作品など、日ごろの活動を発表する機会を設け、生きがいと広く一般の方の理解と関心を高める場として開催しました。

- 開催日 令和元年6月8日(土) 13時30分～15時30分
- 会場 伊万里市民センター 文化ホール・文化ギャラリー
- 参加団体 ステージ発表8施設、作品展示14施設

(8) 一人暮らし高齢者調査

高齢者の実態を把握し、老人福祉事業の円滑かつ効果的な事業の推進のため、毎年一回の調査を行いました。

| 地区名 | 人数 | 地区名 | 人数 | 地区名 | 人数 |
|-----|------|-----|-----|-----|--------|
| 伊万里 | 239人 | 黒川 | 68人 | 二里 | 173人 |
| 牧島 | 35人 | 波多津 | 73人 | 東山代 | 180人 |
| 大坪 | 260人 | 南波多 | 38人 | 山代 | 263人 |
| 立花 | 309人 | 大川 | 72人 | | |
| 大川内 | 83人 | 松浦 | 84人 | 計 | 1,877人 |

8 諸活動

(1) 共同募金会事業への協力

①赤い羽根募金

「しあわせを みんなでねがう あかいはね」をスローガンに、民間の社会福祉事業や福祉団体育成等の資金を確保するため、各家庭、職場、学校、事業所等から支援をいただきました。

| 募金種類 | 募金実績 | 募金依頼額 |
|------|-------------|-----------------------|
| 戸別募金 | 5,289,110 円 | 1 世帯 350 円 |
| 資材募金 | 1,124,400 円 | 県産品、ボールペン、バッジ 1,630 件 |
| 法人募金 | 1,136,500 円 | 1 事業所 5,000 円 254 件 |
| 学校募金 | 132,788 円 | 保育園、小・中学校 30 件 |
| 街頭募金 | 9,746 円 | 街頭募金活動 1 件 |
| その他 | 58,091 円 | 募金箱設置、職域（施設募金）等 42 件 |
| 計 | 7,750,635 円 | |

②歳末たすけあい募金

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、被災世帯等への見舞金や高齢者と地域住民との交流会、福祉施設や福祉団体の年末年始の行事等に役立てていただくよう、多くの市民の方々にご協力をいただきました。

| 募金種類 | 募金実績 | 募金依頼額 |
|------|-------------|------------|
| 戸別募金 | 1,525,552 円 | 1 世帯 100 円 |
| その他 | 6,033 円 | |
| 計 | 1,531,585 円 | |

歳末たすけあい募金配分状況

| 配分対象 | 件数 | 単価 | 配分額 |
|------------|------|----------|-------------|
| 福祉作業所・福祉団体 | 14 件 | 44,000 円 | 616,000 円 |
| 災害被災世帯 | 1 件 | 10,000 円 | 10,000 円 |
| 地区社協活動助成金 | 13 件 | 60,000 円 | 780,000 円 |
| 計 | 28 件 | | 1,406,000 円 |

(2) 日本赤十字社事業への協力

①日赤社員及び会費募集活動

赤十字社が実施する国際救援事業や災害救護活動、血液事業などの人道的活動が、円滑かつ強力に実施できるよう、5月を中心に各世帯へ社員加入と社費募集を行いました。

| 社資種類 | 会費納入実績 | 会費依頼額 |
|---------|-------------|------------|
| 日本赤十字会費 | 5,267,620 円 | 1 世帯 350 円 |

②災害見舞金等贈呈事業

災害、家屋の全壊や全焼等があった場合に、被災者の生活再建を支援するため、災害見舞金品の贈呈を行いました。

| 災害発生日 | 災害状況 | 地区 | 贈呈金品内容 |
|--------|---------|---------|-----------------------|
| 6月26日 | 家屋の全焼 | 二里町川内区 | 見舞金、緊急セット、毛布 バスタオル |
| 8月28日 | 住居の床上浸水 | 大川内町甲 | 緊急セット、毛布、バスタオル |
| 10月 5日 | 家屋の全焼 | 大川内町立川区 | 見舞金 |

③災害義援金・救援金募集活動（送金実績）

| 災 害 名 | 金 額 |
|----------------|------------|
| 令和元年台風19号災害義援金 | 181,345 円 |
| 令和元年8月豪雨災害義援金 | 574,961 円 |
| 東日本大震災義援金 | 1,00,000 円 |
| 北海道胆振東部地震災害義援金 | 3,415 円 |
| 平成30年7月豪雨災害義援金 | 6,464 円 |
| 平成28年熊本地震義援金 | 1,303 円 |
| 計 | 867,488 円 |

(3) 区長会、民生委員・児童委員協議会への助成金の交付

①13地区（町）区長会（助成金合計 430,800 円）

- ・地域福祉推進活動 一律 15,000 円を交付
- ・共同募金運動推進活動 納入実績額の 2.0%を交付

- ・日赤社費募集活動 納入実績額の 2.5%を交付
- ② 1 1 地区民生委員・児童委員協議会（助成金合計 260,500 円）
 - ・地域福祉推進活動 一律 18,000 円を交付
 - ・共同募金法人募金募集活動 1 事業所あたり 250 円を交付

（４）関係団体への支援

社会福祉団体へ助成金の交付

| 団 体 名 | 助成額 | 主 な 活 動 |
|------------------------|-----------|-----------------------------|
| 伊万里市ボランティア連絡協議会 | 400,000 円 | ボランティアまつり、ふれあいステージ |
| 伊万里市母子寡婦福祉連合会 | 80,000 円 | ふれあい料理教室、健康づくり体操 |
| 伊万里市老人クラブ連合会 | 80,000 円 | 友愛ヘルプ活動 レディースグラウンドゴルフ大会等 |
| 伊万里市子ども会連合会 | 80,000 円 | 球技大会、子ども話し方大会 |
| 伊万里市保育会 | 40,000 円 | 保育講習会、保育の集い事業等 |
| 伊万里市身体障害者福祉協会 | 40,000 円 | ふれあい障害者文化祭 |
| 伊万里市手をつなぐ育成会 | 30,000 円 | ふれあいコンサート |
| 伊万里市・西松浦郡 特別支援学級研究会 | 40,000 円 | なかよし運動会 |
| 伊万里市精神保健福祉会 いまり草の根会 | 30,000 円 | 交流会、相談事業 |
| 伊万里地区認知症の人と その家族の会 | 50,000 円 | 認知症勉強会 |